

【史料を使った問題(やや難)】

史料(デュラント『世界の歴史』)A・Bを読んで、後の問いに答えなさい。

史料は問題作成にあたり、部分抜粋・改変してある。

A

宰相であった a マザランは死ぬ間際に、b ルイ 14 世に語ったと言われている。「陛下、私はすべてをあなたに負っています。しかし、私はあなたに c コルベールを与えることで、私の負債に報います。」

コルベールはランスの服屋の息子で、裕福な商人の甥であった。血統から言えばブルジョワであった。彼はフランスの経済を農村的な停滞と封建的な細分化から、中央集権的君主国に並立して進む偉大で強力な物質的基盤を国家に提供する、農業・工業・d 商業・金融の国家的な統一組織へ作り変える適任者であった。

問 1 下線部 a の人物に関する出来事として誤っているものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ①サンバルテルミの虐殺により新教徒を殺害した。
- ②高等法院・貴族たちによるフロンドの乱を鎮圧した。
- ③スペインに対抗するためイギリスのクロムウェルと同盟した。
- ④ウェストファリア条約でアルザス地方の実質的領有権を獲得した。

問 2 下線部 b の人物が行ったスペイン継承戦争とその講和条約に関する文章として、誤っているものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ユトレヒト条約により、イギリスはハドソン湾地方・ニューファンドランド島・ジブラルタル・ミノルカ島を獲得した。
- ②この戦争と並行して、北アメリカでは英仏がフレンチ=インディアン戦争を起こした。
- ③フランスとスペインが将来合併しない条件で、フェリペ 5 世のスペイン王位継承が認められた。
- ④ラシュタット条約により、神聖ローマ帝国は南ネーデルラントを獲得した。

問 3 下線部 b の人物の立場を象徴する言葉として適切なものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ①「王は君臨すれども統治せず」
- ②「朕は国家なり」
- ③「君主は国家第一のしもべ僕」
- ④「国王といえども神と法のもとにある」

問 4 下線部 c の人物に関する出来事として、正しいものを一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アカデミー=フランセーズを創設した。
- ②三十年戦争に介入した。
- ③フロンドの乱を鎮圧した。
- ④王立マニファクチュアを創設した。

問 5 下線部 d に関連して、フランス東インド会社に関する正しい文を一つ選び、番号で答えなさい。

- ①バタヴィアを拠点としヨーロッパへの香辛料貿易を独占した。
- ②東インド会社軍を指揮したクライヴがプラッシーの戦いで勝利した。
- ③インドの東海岸のポンディシェリに会社の拠点を置いた。
- ④イギリス・オランダの東インド会社に先駆けて設立された。

答え 問1 ① 問2 ② 問3 ② 問4 ④ 問5 ③

B

独立戦争の指導者ウィレムの死はフランドルとブリュセルにまだ存在する彼の信奉者たちの士気をくじいた。パルマ公(注1)はブリュージュ・ガン・ブリュッセル・メヒリン・アントワープを獲得した。a1585年までにマース川以南の全ネーデルラントはほぼスペイン側に入った。しかし、乞食団は 諸州の港と海を支配下におさめた。

b 北部の諸州は繰り返し c エリザベスに援助を求めた。ネーデルラントの反抗がスペインのイギリス宣戦を妨げているのを彼女は知っていた。この福音をなくすほどの余裕は彼女にはなかった。そのうえ、オランダ人は d イングランドの羊毛市場を支配していた。e1585年12月彼女はホラントに向けて軍隊を送った。

(注1) スペイン領ネーデルラント総督(1578～86年)

問1 下線部 a について、この時期のスペインに関する記述として、次の短文ア・イの正誤の組み合わせが正しいものを選び番号で答えなさい。

ア スペイン=ハプスブルク家のフェリペ 2 世が君主であった。

イ ポルトガルを併合して、その植民地も獲得し広大な領土を領有していた。

① アが正、イが正      ② アが正、イが誤      ③ アが誤、イが正      ④ アが誤、イが誤

問2 下線部 b について、北部諸州の同盟を選び、番号で答えなさい

① ハンザ同盟      ② ロンバルディア同盟      ③ ユトレヒト同盟      ④ デロス同盟

問3 下線部 c の人物に関する出来事として誤っているものを一つ選び、番号で答えなさい。

① 国王至上法(首長法)によりイギリス国教会を成立させた。

② ドレークに私拿捕船(私掠船)の特許を与えた。

③ アジア貿易に関して東インド会社に特許を与えた。

④ 彼女の死によってテューダー朝は断絶した。

問4 下線部 d に関連して、16世紀に盛んであった囲い込み(エンクロージャー)に関する記述として、正しいものを一つ選び、番号で答えなさい。

① 小作人の開放農地における耕作は保障された。

② 毛織物輸入の成長がきっかけとなった。

③ 政府は囲い込み禁止令を出したが効果はなかった。

④ シェイクスピアは「羊が人間を食い殺す」と批判した。

問5 下線部 e 後のスペイン・オランダ・イギリスについての記述として、次の短文ア・イの正誤の組み合わせが正しいものを選び、番号で答えなさい。

ア スペインの無敵艦隊(アルマダ)は、1588年イギリスに敗れた。

イ オランダの独立は、ウェストファリア条約で国際的に承認された。

① アが正、イが正      ② アが正、イが誤      ③ アが誤、イが正      ④ アが誤、イが誤

問1 ①      問2 ③      問3 ①      問4 ③      問5 ①